

社会資本整備審議会 道路分科会 第17回北海道地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成30年7月31日（火）10時00分～12時00分
2. 場 所 TKPカンファレンスセンター カンファレンスルーム2B
（札幌市北区北7条西2丁目9）
3. 出席者
[委員長]
田村 亨 北海商科大学 教授
[委員]
片石 温美 中央大学研究開発機構 准教授（客員）
加藤 由紀子 北海商科大学 教授
菅井 貴子 気象防災キャスター
高橋 清 北見工業大学 教授
永田 正記 北海道商工会議所連合会 副会頭
平岡 祥孝 札幌大谷大学 教授

4. 議 事
計画段階評価について 一般国道5号 創成川通 第1回目

【委員からの主な意見】

- ・災害時等においても広域交通ネットワークが分断されず機能することが重要。防災面の機能についても政策目標への追加を検討すべきではないか。
- ・「緑化空間の形成」について市民の関心が高い項目であり、親水緑地空間の形成等、具体的な示し方を検討すべきではないか。
- ・地方の道路ネットワークも重要だが、札幌市内では混雑や渋滞をどう解消していくかという視点も重要。
- ・札幌都心アクセス道路検討会で議論された結果、課題や政策目標がよくまとまっている。
- ・構造形式の比較図や対策案の比較表について、地域意見聴取時にはわかりやすい表現となるよう工夫が必要。
- ・経済性について整備費用のみの比較となっているが、整備後の維持管理（除雪等）についても比較検討すべきではないか。
- ・札幌市内のアンケート配布先について、利用頻度の高い沿線住民等から意見を聞けるよう配慮が必要ではないか。
- ・アンケートの設問について「そう思う」「特に重視すべき」等、回答の傾向が同じとならないよう、聞き方を工夫できないか。

- ・都心部では新幹線駅やバスターミナル等の検討も進められており、地域意見聴取時には意見聴取の対象を明確化する必要があるのではないか。

【委員長による総括】

- ・全体的な方向性は問題ないので、本日の意見を踏まえたうえで地域意見聴取を進めていただきたい。